

FAカチオンフィニッシュ厚付用

超速乾 内外床壁

特徴

- 素地仕上げ・露出仕上げが可能だから工場倉庫に最適
- 混和液タイプで一度に 20mm 程度の厚付け可能 (1回の塗厚は 3~20mm 程度です)
- 経年にあわせ馴染んでいく本来の色合わせを実現
- コンクリート仕上に極限まで近づけた色
- 耐水性・耐久性に優れる
- 耐溶剤性に優れる

用途

- 凹凸・クラック床および壁の補修
- 油で汚れた床の改修
- 古くなった塗床の改修
- P タイル剥がし面・黒のり残り面の補修
- コンクリート雨打たれ面の補修
- FRP 防水面への素地仕上げ



▲ FAカチオンフィニッシュ厚付用粉体

品番	荷姿	配合割合			可使用時間	硬化時間	塗厚	施工面積
		粉体	専用混和液	水				
FAカチオンフィニッシュ 厚付用	粉 体 20kg/袋 専用混和液 18kg/缶	20kg	0.9kg	2.5~3.0kg	40分	春・秋 24H以上 夏 18H以上 冬 48H以上	3~20mm	3mm厚 約 3.9㎡ 10mm厚 約 1.1㎡

※ 粉体 20 袋につき混和液 1 缶を使用します。
 ※ 落下物などの衝撃荷重により、凹みやキズなどの表面の変形が発生することがありますのでご注意ください。
 ※ 上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
 ※ FA カチオンフィニッシュ厚付用専用混和液は混和専用です。プライマーとして使用しないでください。

試験項目	試験結果	品質基準	試験方法
単位容積質量 (kg/L)	2.03	1.8 以上	MSKS-001 JIS A 6916 [建築用下地調整塗材] CM-2 による
軟度変化 (%)	8 (可使用時間 40 分)	±20 以下	
曲げ強さ (N/mm ²)	材齢 28 日 9.9	5.0 以上	
圧縮強さ (N/mm ²)	材齢 28 日 40.0	10.0 以上	
付着強さ (N/mm ²)	標準養生 2.6	1.0 以上	
	低温養生 1.1	0.7 以上	
吸水量 (g)	1.5	2.0 以下	
透水量 (mL/h)	0.5	0.5 以下	
長さ変化率 (%)	-0.005	0 ~ -0.15	
仕上げ材が複層仕上塗材の場合の耐久性 (N/mm ²)	1.2	1.0 以上	
	異常なし	割れ、膨れ及び剥がれがない	
仕上げ材が陶磁器質タイルの場合の耐久性 (N/mm ²)	1.5	0.6 以上	
耐ひび割れ性	ひび割れの発生なし	ひび割れがない	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがない	

※ 上記試験結果は、JIS 規格に定められた条件下で得られた測定値です。
 ※ カタログ記載の数値は基準値であり、保証値ではありません。

ポリマーセメントモルタル【混和液型】

FAカチオンフィニッシュ厚付用

超速乾 内外床壁

施工方法 コンクリート下地（床）に施工する場合

下地清掃・不陸調整	下地の脆弱層・レイトンス・油分・汚れ等を研磨機を用いて最低塗厚 3 mmを確保するように研磨除去し、健全なコンクリート面を露出させてください。高圧洗浄機を使用して、ホコリなどが残らないように清掃し、乾燥させます。下地乾燥後、まえて不陸調整が必要な場合は、下地に適したプライマーを刷毛やウールローラーで塗布してからFAカチオンフィニッシュ厚付用で不陸調整を行い均一な下地にしてください。 ※ FAカチオンフィニッシュ厚付用塗り付け時に塗厚が異なる場合、押えムラ・色ムラが発生するので、均一な下地になるようにします。
プライマー塗布	不陸調整部分が硬化後、下地全面にプライマーを刷毛やウールローラーでムラなく塗布してください。プライマーは内部コンクリート下地にはFAシーラー、内部の湿潤下地にはFAボンドを使用します。
FAカチオンフィニッシュ厚付用 混練り	粉体 20 kgに対して水約 2.7 kgと専用混和液 0.9 kgと水 2.5～3.0 kgを加え、モルタルミキサーやハンドミキサー等で十分に練り混ぜてください。 ※ 粉体1袋（20 kg）に対し、混和液は必ず 0.9 kg使用してください。 ※ 混練りした材料は 40 分以内に使用してください。練り足し、水を加えての練り直しは厳禁です。
FAカチオンフィニッシュ厚付用 塗布	コテ圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。 ※ 1回の塗厚は標準仕様の塗厚（3～20 mm）以下にしてください。厚すぎ、薄すぎは浮きや割れの原因となります。
平滑押え	FAカチオンフィニッシュ厚付用のしまり加減で（常温で 20 分位）、コテで平滑にならしてください。その時、噴霧器等で少量の水打ちをしてコテ押えすると、コテの滑りが良くなります。

下地別適用プライマー

改修する下地	清掃方法	適用プライマー
モルタル・コンクリート	下地の脆弱層・レイトンス・油分・汚れ等を研磨機を用いて最低塗厚 3 mmを確保するように研磨除去し、健全なコンクリート面を露出させてください。高圧洗浄機を使用して、ホコリなどが残らないように清掃し、乾燥させます。	内部：FAシーラー 内部の湿潤下地：FAボンド 外部：要問合せ
油汚れ面	下地面をサンダーがけし、油の付着した表層を削り取り、健全なコンクリート下地を露出させます。次に、油汚れ除去クリーナー（常盤化学のバンライズD-20を推奨）を使用し、ポリッシャー等で洗浄後、洗剤残りが無いように水でよく洗ってください。洗浄後は出来る限り乾燥させてください。	FAボンド
FRP防水面（*）	浮きおよび弱い部分はケレンします。320番のサンドペーパーと中性洗剤を使用し、下地面をこすり洗いし、水で洗浄後、出来る限り乾燥面に近づけてください。清掃が不十分だと剥離の原因となります。	FAボンド
エポキシ系・ウレタン系塗床		FAシーラー
Pタイル剥がし面（黒のり残り面）	浮きおよび弱い部分がある場合は剥がしてください。表面のホコリ、ゴミなどはブラシやエアブロー、または電気掃除機等で除去します。	FAシーラー

（*）浴槽内のFRP防水面には使用できません。

適応仕上

- 溶剤系塗床材（エポキシ系、ウレタン系）
- 素地仕上げ（FAカチオンフィニッシュ厚付用金ゴテ仕上げ）
- タイル・石材の張り付け
- 吹付タイル等
- Pタイル・長尺シート

- セメント系材料のため、加水量や施工状況により、色の濃淡、ムラ、白華などが生じる場合もあります。ご了承ください。
- 構造的な躯体や下地の動きが原因の予期せぬクラックが発生する可能性があります。
- 取扱いは関連法規に従い、適切に使用してください。また、製品の詳細・不明な点はお問い合わせください。
- このカタログに記載の商品は、予告なしに仕様や取扱いを変更する場合があります。
- モックアップ施工にて色味を確認してからご使用ください。



DXマテリアル株式会社

お問い合わせ

DXマテリアル株式会社 東京営業所

〒121-0073 東京都足立区六町 4-7-3

TEL : 03-5856-7879 Mail : dx@dx-material.co.jp

FAカチオンフィニッシュ厚付用粉体
FAカチオンフィニッシュ厚付用専用混和液
安全データシートのダウンロードはこちらから

